

大船渡だより



活動紹介 社協さんの椿づくり支援

キャッセン大船渡の中に、社会福祉協議会が開設する「にこにんプラザ」があります。多種多様なサロンを開催していて、毎週水曜日には椿づくりをしています。大船渡ベースはその材料の準備を通して活動を支援しています。



サロンでお邪魔している災害公営住宅の方々が椿づくりに参加していたのがきっかけで、にこにんプラザへ見学に行くと、10名ほどが楽しそうに椿を作っていました。社協さんとお話すると、「東日本大震災で支援してくださった全国の皆さんへ、大船渡の花である椿を通して感謝の想いを発信し続ける」ことを目的に、昨年5月から椿づくりを始め、約1年で1000個に到達したこと。そして、材料準備が追い付かず困っていることを知り、椿の芯作りと生地のカットの手伝いを申し出ました。

毎回お届けに何うととても喜んでくださり、プラザ内に飾られている色とりどりの椿を見ると、嬉しくなります。社協さんは2代3代と続けていきたいと意欲的で、別の災害公営住宅での椿づくりも始まるなど、輪が広がっています。私たちの支援も継続的に行なっていきたいと思えます。



地域のイベント 41回目も大盛況!

「大船渡市産業まつり」が10月8日(日)・9日(祝)の両日開催されました。この催しは、市内で生産された特産品や工業品などを展示・販売して、市民の理解を深め、地場産業の発展につなげようと毎年開催されていて、今年で41回を数えます。会場はBRT大船渡駅前の広場とおおふなぼ一と。出店・出展数は70団体もあり、それぞれ地場産品の魅力を発信していました。開会のセレモニーでは、実行委員長の市長の挨拶の後、餅まきが行なわれ、来場客の歓声が聞かれました。特設ステージでは、地元の高校生による太鼓やダンスが披露され、会場を盛り上げました。500匹のサンマの炭火焼き提供も整理券があつという間になくなるという盛況ぶり。市の観光物産協会から認定された「サンマ焼き師」が見事に焼いたサンマをほおぼる姿も見られました。おおふなぼ一と内ではワカメの詰め放題のコーナーに人気が集まり、主婦や子どもたちが真剣な表情でビニール袋にワカメを詰めていました。



※詳しくはお問い合わせ下さい。

- カリタスみちのく〜つないだ10年、つながるこれから〜
インターネットで『カリタスみちのく』を検索していただくと、カリタスベースや小教区の有志グループ同士の情報共有、情報発信を行なっているページをご覧ください。
- カリタス絵手紙の輪 … 随時参加者を募集しています。
- 被災地見学のご案内 … ご希望の方はお問い合わせ下さい。
(被災地見学を予定しておられる皆さまへ)
下記URL・QRコードから、大船渡ベースの現在の活動内容をまとめたHPをご覧ください。被災地滞在中の貴重な時間をより有効に活用する為に、ご一読いただければ幸いです。(過去の活動の様子は、ブログのアーカイブにてご確認ください。)

★<https://sites.google.com/view/oohunatobase/>

※一部のスマートフォンでは、文章の段落が崩れて表示される場合があります。

大船渡市の中心地の様子 (2023/11/11 撮影)

震災から12年8ヶ月…

大船渡のシンボルであるセメント工場の煙突

おおふなぼ一と (大船渡市防災観光交流センター)

災害公営住宅

夢海(ゆめみ)公園

港交番

キャッセン大船渡

ボランティア登録者数

男性 708人
女性 1391人
⇒ 合計 2099人

◆10月1日~10月31日
ボランティア数
男性: 0名
女性: 0名

活動紹介 みんな笑顔で一等賞!

今日は園児達と一緒に園庭で『運動会ごっこ』の日です。

まず初めに、いつものように音楽に合わせて身体を動かした後、園児達が『徒競走』のお手本になるようにと、張り切ってカッコ良く走って見せてくれました。ほしっこさん達は、真似をして上手に走る子、コースに関係なく自由に走り回る子と様々でしたが、みんな満足そうな笑顔でゴールしていました。



段ボールに子どもを乗せて引っ張る『親子競技』では、途中で段ボールが転がってしまい驚いて泣き出す子がいたりハプニングもありましたが、園児達の素晴らしい集団演技の披露などもあり、子ども達も保護者の方々も、とても楽しそうでした。



ホールに入って水分補給をした後は、ほしっこさんだけで『メダル拾い競争』をしました。メダルを拾い忘れて慌てて拾いに戻ったり、メダルを探して立ち止まり、その場でくるくる回ったりと、とても可愛い仕草を見せてくれました。先生方の手作りのメダルとご褒美のオヤツをもらって、大満足のほしっこさんでした。

被災地に咲く花 ~ガマズミ~



朝晩の気温が下がり、あつという間に秋を感じる季節になりました。この季節になると山や林の脇などに自生しているガマズミの真っ赤な実が目につきます。数年前、在宅訪問の帰り道に赤い実をたわわにつけて、山の中腹から見下ろしている低木を見つけました。秋になるとその場所を通るのがとても楽しみになり、通るたびに「きれ〜い」と思わず独り言を言うほどです。

宝石のように真っ赤に色づく実は見ても楽しめますが、果実酒やシロップに加工して、水や炭酸で割って楽しむこともできます。疲労回復や血液をサラサラにするなどの生活習慣病にも効果があるそうです。

子供の頃、霜が降りたら食べられるようになるかと教えられ、甘酸っぱい味が懐かしく思い出されます。宝石のような真っ赤な実を付けるかわいい木を、いつか我が家の庭に植えてみたいと思えます。

2023年10月の活動紹介

6日(金)~8日(日)はスタッフ全員で大阪・神戸方面へ研修旅行に行きました。大阪高松大司教区の設立式ミサを間近に控えたお忙しい中、前田大司教様、酒井司教様をはじめ本部事務局の方々には大変お世話になりました。おかげ様で有意義な研修となりました。31日(火)のほしっこクラブは、海の星幼稚園の園児と一緒に仮装をしてハロウィンを楽しみました。ベースにも立ち寄って可愛い姿を見せてくれました。

- 〈10月〉
- 3日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ
 - 6日(金) 研修旅行 (大阪・神戸)
 - 7日(土) 研修旅行 (大阪・神戸)
 - 8日(日) 研修旅行 (大阪・神戸)
 - 17日(火) 地域支援 個人宅庭園
 - 19日(木) 上山東アパートサロン 「バラの折り紙」
 - 20日(金) 元気度アップ教室
 - 24日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ
 - 26日(木) 個人依頼 ワクチン接種付添い
 - 30日(月) 個人依頼 灯油補充等
 - 31日(火) 海の星幼稚園 ほしっこクラブ 地域支援 個人宅庭園
- 〈毎週の活動〉
- 水曜日…手芸サロン・買物送迎
 - 木曜日…カリタススマホ教室 またはスマホなんでも相談室
 - 土曜日…買物送迎 中学生のための英語学習会
- 〈その他の活動〉
- カリタス工房
 - カリタス絵手紙の輪
 - 玄関先訪問
 - ベース整備
 - 他団体支援 椿の材料作り